

南河内
普及だより

好評！切花種まき講習会

平成 19 年に JA 大阪南あすかてくるでが本格オープンし、21 年度には富田林市農業公園に、にこにこ市場が新装開店するなど、管内の農産物直売所は益々盛況となっています。

しかし、近隣他地域でも直売所が増加し、他店との差別化を図る必要があるため、総合事務所では JA と連携して、鮮度や日持ちの良さを実感できる切花を差別化商品として推進してきました。

南河内は以前から切花栽培農業者が少ないため、農家女性や定年後の意欲的な

農業者をターゲットに生産支援を図ってきました。例えば、比較的栽培が簡単な各種ゆり類やチューリップの冷蔵処理球、トルコキキョウなどの一年草セル苗の共同購入による栽培を推進してきました。その結果、切花の売上が総売上上の 20～30% にアップした直売所もあらわれ、人気商品の一つとして定着しつつあります。

しかし、球根や共同購入では出荷時期や種類が重なるため、各生産者が好きな花を栽培し、色とりどりの花で直売所を彩れるよう、昨年 9 月と本年 3 月に環境農林水産総合研究所の協力を得て、市販の土入りセルトレイを使った切花種まき講習会を行いました。

講習会では、ナデシコをはじめカンパニュラ、アグラータム、ケイトウ、キンギョソウなど 15 品目 27 品種から各自へ 5 品種ずつ配分し、参加者延べ 70 名が約 2 万本分の苗の種をまきました。その後、研究所で 3 週間の育苗管理を経て、各自 1 トレイずつ試験栽培を行っています。

総合事務所では、今後とも花き栽培出荷を目指す農業者など、新鮮で安全安心な地産地消を目指す生産者のグループ化や新規の農産物栽培に挑戦する農業者の支援を行っていきます。



▲種まき講習会風景

平成 22 年 10 月 1 日 米トレサビリティ法がスタートします！

・米穀等の取引等の記録の作成・保存等が義務化されます。

・お問い合わせ先：近畿農政局大阪農政事務所 米トレ・プロジェクトチーム

電話 06-6943-9691

新感覚野菜「アイスプラント」を作ってみませんか

近年、各地に多くの農産物直売所ができ、各直売所では消費者ニーズに応じた豊富で特徴ある品揃えをすることが重要になっています。

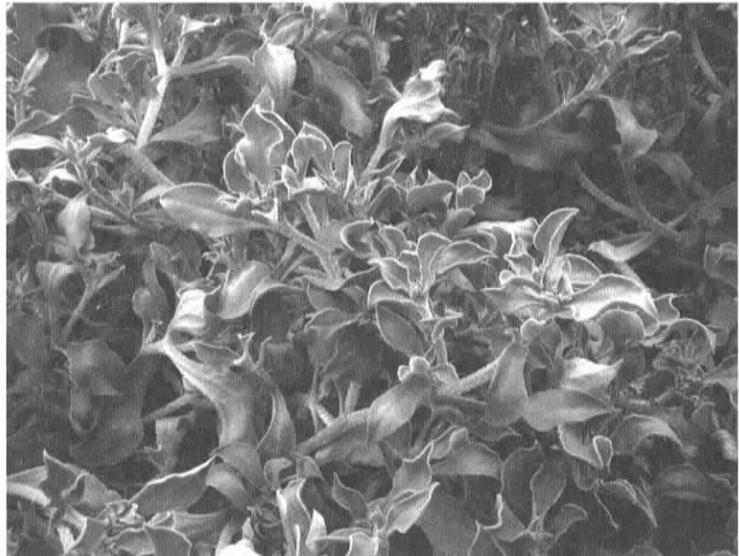
そこで、総合事務所では、テレビなどで紹介され人気が高まっている野菜の新品種「アイスプラント」の試作展示ほを設置し、栽培特性を調査しました。

アイスプラントは、南アフリカ原産の多肉植物で、わき芽を収穫します。

展示ほでは、10月21日に128穴のセルトレイには種し、11月25日に9cmポットに移植、12月5日にハウスに定植しました。発芽率が悪く、初期生育も極めて緩慢でしたが、定植の約20日後頃から生育が旺盛になり、次々にわき芽が発生しました。1月下旬から収穫が始まり、5月末まで長期にわたって収穫することができました。

サラダなど生で食べると、シャキシャキした独特の食感とほんのりとした塩味がします。また、加熱すると肉厚の葉がトロツとした一味違った食感があり、天ぷらや和え物、炒め物にして楽しむことができます。

直売所を彩る一品として、栽培してみてもはいかがでしょうか。



種苗法の育成者権について

いくせいしゃけん
育成者権とは、植物の新たな品種に対して与えられる知的財産権（あるいは無体財産権）のことをいいます。これは、品種の改良・育成に長い年月と多くの費用をかけ新品種を育成した人の権利を守り、新たな品種の育成を振興しようとするものです。

近年、国内で育成された品種が国内外問わず、無断で増殖、栽培されていることが問題となっています。

種苗法は平成19年12月1日に改正されましたが、その中で育成者権侵害等に対する罰則が強化されています。育成者権の侵害に対する罰則は、個人には10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはこれらの併科。法人には3億円以下の罰金が科せられます。

現在は、農家自らが購入した品種を自家増殖することは可能ですが、農家等から譲り受けた穂木から苗木を育成したり、穂木・苗木を親戚や知人等に譲渡することは違反となります。自園で採集した穂木で種苗業者に穂木・苗木を作らせることも違反です。

育成者権とはどのような権利かをよく知り、育成者権侵害の未然防止に努めましょう。

☆☆☆ おめでとうございます！ ☆☆☆

平成22年5月7日（金）大阪国際会議場（グランキューブ大阪）にて、上田茂さん（羽曳野市果樹）が憲法記念日知事表彰を受けられました。

 大阪府 南河内農と緑の総合事務所

平成22年7月発行 第150号

〒584-0031 富田林市寿町2-6-1 南河内府民センター内/TEL0721(25)1131 FAX0721(25)0425

思いっきり南河内 <http://www1.odn.ne.jp/afn-minamikawach/> 普及だよりは2500部作成し、一部当たりの単価は8.9円(税別)です。

おおさかアグリメールで最新情報をゲット！こちらへアクセス下さい→ <http://www.epcc.pref.osaka.jp/afn/agrimail/form2.html>

リサイクル適性 (A)